



北見西ロータリークラブ会報

2022～2023年度クラブテーマ

《コミュニケーションとふりかえり》

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)
 ■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)
 ■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)
 ☎23-2251
 ■毎週木曜日 12時30分～13時30分
 ■事務局 ☎25-2824

■会長 窪之内 覚 ■会長エレクト 齊藤伸一郎
 ■副会長 西村 清一 ■幹事 佐藤 尊人

イマジン
ロータリー

第2500地区ガバナーテーマ

「ともに紡ごう！ロータリーの未来へ」

本日のプログラム

第2422回例会

2022年11月10日(木)

ホテル黒部

R 財団月間に因んで

R 財団委員会

第2421回 例会記録

2022/10/27

会長挨拶


窪之内会長



コロナウイルスが非常に増えてきてまして北海道は5,000人、オホーツクは400人を超えるという状況になり心配ではありますが、こんなに多く集まっていたいただきありがとうございます。

同時に、円安がどんどん進んでいまして150円を超えると状況になってきました。個人的には来月に寄付があるのですが、昨年とくらべ5割増しぐらい多く寄付しなければならないのではないかと考えています。急に円高になる気配はないので諦めております。みなさまも諦めて寄付の方よろしくお願いたします。

今日の話は、私が思う北見で一番偉いな～と思う人で、一番はロコ・ソラーレの本橋麻里さんです。私は本橋さんの講演も聞きましたし、男子の敦賀選手の講演も聞いたことがあるのですが、本橋さんは元々オリンピックにも出ていて、今、藤澤さんがやっているスキップというポジションをやっていました。ある時、敦賀さんに相談をしたらしいのですが、北見でチームを作ってやりたい。当時は皆さん中部電力だとか青森にいたわけで、その人達が集まってやりたい。その中で相談されたのはですね、藤澤さんをどうしてもチームに入れたいんだと言ったそうです。スキップをやっていて、同じポジションでいいのかとの話に、あの人がいないとオリンピックに行けなく、オリンピックで勝てるチームにならないと、私は降りますと強い決意だったようです。そうしてオリンピックで銅メダル、銀メダルと取り、何が偉いと思うかと言うと、北見、常呂をカーリングのメッカにしたいと強い思いがあって、協力する人が沢山出てきて、とうとうオリンピックで銀メダルを取りました。6月に四国に行ってきましたが地元の人と話し、どこから来たかと尋ねられると北見市と答えると、「カーリングのね」と言われます。ハッカのハの字も聞かなくなりました。という事で本橋さんの何としてもオリンピックに出る、そして北見ところをカーリングのメッカにすると、講演を聞

天気  (例会時) 最高気温 12℃

昼食

スープ

白身魚の甘酢餡かけ

棒棒鶏 サラダ

ご飯 ザーサイ

杏仁豆腐 コーヒー

■ニコニコボックス 石田親睦活動委員

松浦(信)会員

次男が3年ぶりに帰国できました。おかげ様で大学も卒業することができました。

海田会員

先月網走の卯原内へ出かけたら丹頂鶴のつがいが川にいました。

いて強い決意を受け取りました。

その反対で、自分個人で思っていて、北見市で非常に残念だなと思うことは北見のハッカです。ハッカが滝上町にとられてしまってハッカの町滝上というキャッチフレーズで北見の名が出てこないです。もう一つが北見市であまりにも看板が無くなってしまっていないかと、以前、相内の玉ねぎ集出荷場に移動職場訪問例会で行ったことがありましたが、北見は玉ねぎ日本一の生産量ですが、端野から相内間で玉ねぎのたの字もないんです。ふと直売場を探しましたが相内に1件だけD型ハウスでやっていますが無いに等しいのです。日本一という割には看板もなければ、直売場もない、これでいいのだろうか。

頑張っって施設を作っって観光客を呼ぶと、円安のこの状況でしたら観光客に来ていただいて、使っっていただかないとなかなか大変です。今の日本はご存じの通り円安だと輸出がしやすいのですが、輸出するものがなくなっています。貿易が赤字になってきているという状況の中で我々の市もそうなっていると。

京都にいる知人に玉ねぎを送ってくれと頼まれ、直売に務めている知人が、私の会社でアルバイトをやってくれていたのでその人をお願いしているのですが、私の会社のスタッフに、スーパー等に北見産の玉ねぎは箱であるのかいと、尋ねるとそんなの見た事ないねと。

最近本州ナンバーの車も見かけるようになりましたが、北見で玉ねぎを買って帰りたいなと思っって店がないという状況でいいのかなと思っいます。

看板がないことはハッカも同じで仁頃通りの所と西6丁目のところに小さい看板はありますが、仁頃のハッカ施設へどうやって案内するのだろうか、市内の人でも知らない人が沢山いると思うのに、本当にいいのかなと心配です。観光協会さん、北見市の観光振興課などが関係筋に掛け合っって看板を出し、宣伝するなどしていかなければ。それに比べて本橋さんの場合は一人であのような事をやりだして、みんなの共感を得て、世界のロコ・ソラーレ、北見市常呂となっっていったのでこれは素晴らしいなと思っいます。私の商品も世界に通用する商材だと思っっています。今世界に向けてやっっていますが、どうなるかはわかりません。コロナで全く海外とコンタクトを取れずそのような状況が4年ぐらっ続いています、1件だけカンボジアには輸出が出来ています。チャンスが来た時にやってやるという気持ちにならないと、今の日本は無理をしないで行こうという空気になっっているのが、非常に寂しい気がしてなりません。

委員会報告

R 情報委員会 服部委員長

第2回 情報集会のお知らせ

【討論テーマ】

例会プログラムで取り上げてもらいたい問題、時節柄このような事をプログラムの中で聞きたい、また、外部講師でこの人の話を聞きたい、などあれば挙げてください。

情報集会報告は11月24日（木）の例会で発表をお願いいたします。

プログラム

次年度役員選出について 会員卓話「お米の話」

会長・幹事

市村 政弘 会員 プログラム委員会

次年度 役員・理事選出について

北見西ロータリークラブ細則 第3条 理事及び役員選挙

第1節 役員を選挙すべき会合の1ヵ月前の例会において、その議長たる役員は会員に対して、会長（次々年度）、副会長、幹事、会計（副幹事）、会場監督および4名の理事を指名することを求めなければならないとあります。



12月1日（木）が当クラブの年次総会でありますから、本日が当3条にいう1ヵ月前の例会となり、ここで、次年度役員理事選出の提案をいたします。選出方法は例年通り、指名委員会を発足設置して行いたいと思いますがご異議ありませんか？（拍手多数）それでは早速ですが、指名委員の方々を発表させていただきます。

指名委員会委員長 鈴木直前会長

指名委員 窪之内会長 斉藤会長エレクト 西村副会長 佐藤幹事
伊東副幹事 浅野会場監督

以上7名とさせていただきます。年次総会は12月1日の例会日に開催されます。



鈴木指名委員会委員長

本例会終了後、指名委員会を開催しますので、指名された委員の方はご出席ください。宜しくお願い致します。



千葉プログラム
委員長より紹介の後、市村政弘会員より「お米の話」と題し、卓話をいただきました。

株式会社 ほくべい

Since 1952

商号 株式会社ほくべい
代表者 代表取締役 徳川 功
設立 昭和48年10月1日（創立 昭和27年）
資本金 6,200万
売上高 35億（令和3年度決算）
従業員数 42名（正社員：31名 臨時：8名 パート：3名）
本社・事業所 本社 北見市北3条東1丁目13
精米工場 北見市柳町3丁目29-3
柳町支店 柳町市柳町3丁目6-26
遠軽支店 遠軽町大通北3丁目1-25
紋別支店 紋別市清原町2丁目21-1
主な取扱商品 米穀、食料品、雑穀品、飼料、農薬資材、灯油、酒類、たばこ、損害保険、各種決済
その他 2010年からインターネット販売を開始

【会社の歴史】

1942年（昭和17年）
現住所の北見市北3条に「食糧器団 北見支部」設立
第2次世界大戦のなか食糧管理法が制定され、主要食糧であった米、麦を政府が管理。その管理を行ったのが各地方の食糧器団。

1948年（昭和23年）
「食糧器団 北見支部」解散
「食糧配給公社 北見地方事務所」設立

1950年（昭和25年）
「北見地方食糧器団組合」設立 出資金1,000万円

1951年（昭和26年）
「食糧配給公社」が廃止

1952年（昭和27年）
「北見地方食糧器団組合」解散
「北見地方米穀株式会社」設立 出資金2,000万円

1964年（昭和39年）
本社社屋を新築

1969年（昭和44年）
「北見米穀株式会社」に商号変更

1973年（昭和48年）
「北見米穀株式会社」の全額出資により「株式会社ほくべい」設立 資本金6,200万

1974年（昭和49年）
「北見米穀株式会社」は「株式会社ほくべい」に吸収合併され解散

令和3年度 売上高構成比

米部門では令和3年度米の価格が下落し売上高に影響。飼料部門は国際情勢により輸入穀物価格が高騰し、飼料価格が異常な高値で推移し売上高を押し上げた。また、近年は飼料販売に注力していた事もあり、令和3年度は飼料の販売比率が上昇。

1人当たりの米の年間消費量の推移

消費量のピーク

ピーク時の半分以下に
(理由) 食生活の多様化
少子高齢化
労働環境の変化 など

【 精米購入・入手経路 】

【平成28年度】	【令和3年度】
1位 スーパー 24%	1位 スーパー 51%
2位 お米屋さん 23%	2位 家族、知人から 15%
3位 生協 15%	3位 ネットショップ 9%
4位 家族、知人から 15%	4位 ドラッグストア 7%
5位 生産者直接 14%	5位 生協 6%
6位 農協 7%	6位 生産者直接 6%
7位 コンビニエンスストア 1%	7位 ディスカウントストア 6%
	8位 お米屋さん 2%
	9位 デパート 2%
	10位 産地直売所 1%

(農林水産省、公益社団法人 米穀改良機構提供 提供)

なぜ、飼料販売を？

数十年前に、役員の一言が

「米だけでは商売が成り立たない時代が来る。
飼料販売に力を入れるべきだ。
人間と牛では胃袋のかさが違う。」

お米の美味しさとは？

外観
香り
味
硬さ
粘り

日本穀物検定協会の専門評価員20名により試食を行い、5項目（外観・香り・味・粘り・硬さ）を総合評価しランク付け。

評価基準：・ 稲穂発色のゴシヒカリのブランド米を基準とし、試験対象米と比較

特に良好なもの **「特A」** ランク
良好なもの **「A」** ランク
おおむね同等なもの **「A'」** ランク
やや劣るもの **「B」** ランク
劣るもの **「B'」** ランク

米の食味官能試験

一般財団法人日本穀物検定協会

米の食味官能試験は、昭和46年度から全国規模の産地別について実施し、その結果を毎年食味シンポジウムとして発表しております。

食味評価は、当協会独自の基準米（産地産地コシヒカリのブレンド米）と試験対象産地産米を白飯で「外観・香り・味・硬さ・粘り・食感・総合評価」の6項目について比較評価する形式による行っています。

評価するのは、当協会において選抜された食味評価エキスパートパネルであり、試験当日1時間から昼食、飲食禁止の状態で行われます。

評価は、基準に対する食味の優劣に「かなり」「わずかに」「基準と同等」「劣る」と感じられる程度を5段階で行い、それぞれをA、B、C、D、Eの段階に置き換えることで評価を求めています。

＜食味官能試験の手順＞

- 1. 精米水の調整**
まず、試験に使用するお米（精米）の水分を測定します。
- 2. 蒸米**
次に、お米を洗います。軽い水洗い（4〜5回）を繰り返します。お米が乾いているように感じたら洗い終わらせます。
- 3. 加水**
加水量は事前に測定した精米の水分含有率に応じて決定します。グラム単位まで正確に加水します。

- 4. 炊飯**
炊飯にはパナソニックIHジャー炊飯器SR-HD103Wを使用しています。
- 5. 調理及び加味**
炊飯終了後、白飯を覆し余分な水分を削除します。その後、軽く保温をし、熱すぎない程度まで放冷します。
- 6. 盛りつけ**
所定の試験皿に定量の白飯を盛り付けます。基準米は各グループの標準に、試験するお米は蒸、煮、練等の形態に盛りつけます。
- 7. 食味の評価**
食味の評価による評価の割りも少なくするため、パネル20名を1グループ（3〜4名の6グループ）に構成し、グループ別に試食の順序を定めて実施します。

評価は、基準米と試験するお米を食べ比べ、その結果を所定の用紙に入力します。試験結果は報告され、基準米と試験用いたお米の平均値の差の有意性により判定されます。

《 令和3年産米 特Aランク米 》

産地	地区	品種名	産地	地区	品種名
北海道		ななつぼし	静岡	西部	にごまる
		ゆめぴりか	滋賀		コシヒカリ
		ふっくらんご	京都	丹波	コシヒカリ
青森	津軽	青天の霹靂	山梨		ヒノヒカリ
岩手	盛岡	響河のしずく	兵庫	播磨	コシヒカリ
宮城	仙台	つや姫	和歌山	紀北	きぬむすめ
秋田	中央	ひとめぼれ	鳥取		コシヒカリ
山形	最上	つや姫			きぬむすめ
	庄内	つや姫	島根		きぬむすめ
	置賜	雪若丸	岡山		きぬむすめ
福島	会津	コシヒカリ	広島	南部	恋の手紙
	中通	ひとめぼれ	山口		きぬむすめ
茨城	播磨	コシヒカリ	高知	播磨	にごまる
栃木	播磨	コシヒカリ	福岡	福岡	にごまる
埼玉	埼玉	彩のまほろ	福岡	筑前	元気つくし
千葉	埼玉	コシヒカリ	佐賀		さがびより
新潟	上越	コシヒカリ	熊本	熊本	ヒノヒカリ
	新潟	コシヒカリ	大分	西部	ひとめぼれ
	新潟	コシヒカリ	北陸	北部	つや姫
岐阜	美濃	コシヒカリ	宮崎	西米山間	ヒノヒカリ
	飛騨	コシヒカリ			ヒノヒカリ

1942年 (昭和17年)

食糧管理法 制定

- ・流通経路を生産者→政府→消費者に限定し、これ以外の流通を禁止。
- ・生産者は政府先渡義務。
- ・集荷業者・卸・小売業者は**配給制度**を実施する機関と位置づけ。
- ・1955年（昭和30年）には予約先渡制に。

1969年 (昭和44年)

自主流通米制度

- ・自主流通米制度により必要規制は残しつつも価格を集荷業者と卸業者が交渉によって決めることが可能になった。

(※) 制度前は政府米と呼ばれ国が価格も決定していた。この制度を機に徐々に国の管理下から外れていくことに。

1981年 (昭和56年)

食糧管理法 改正

- ・集荷業者は大臣指定。米の販売には知事の**許可制**を採用。
- ・卸売業者と小売業者は定数が定められていた。

1995年 (平成7年)

食糧法 制定

- ・流通の自由化で卸も小売りが可能になった。
- ・知事への**登録制**にし、新規参入が容易になった。
- ・食糧法により米は国の管理制度からの終わりを告げる。

2004年 (平成16年)

食糧法 改正

- ・登録制から知事への**届出制**に。ただし、年間20%以上の換が必要。
- ・米の流通はほぼ自由化に。

現在は**保健所への営業届出**で、誰でも米の販売が出来る。

※ただし、食品衛生管理者資格が必要

現在は**保健所への営業届出**で、誰でも米の販売が出来る。

※ただし、食品衛生管理者資格が必要

■ 例会予告 11月17日 出席に関して 出席委員会
11月24日 情報集會報告 R情報委員会

出席報告 大場出席副委員長

	月 日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した免除者の数 (D)	事前メッセージアップ (E)	事後メッセージアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日例会	10月27日	62	12	46	10	0		76.7%